

日本語漢字単語とベトナム語漢越音における音韻類似性調査

長野真澄

A Survey of Phonological Similarity

between Japanese Kanji-Words and Vietnamese Han-Viet sounds

Masumi NAGANO

キーワード：日本語漢字単語, ベトナム語, 漢越音, 音韻類似性

問題と目的

ベトナムは、歴史的に漢字文化圏の周縁に位置し、日本や朝鮮半島と同じく漢語由来の語彙を受容してきた。現代ベトナム語において表記としての漢字が使用されることはほぼないが、漢語由来の語彙は語彙全体の7割程度を占めるという(岩月, 2005)。それら漢語由来の語彙は「漢越語 (từ Hán Việt)」と呼ばれ、また、それらの語彙で用いられる漢字1つ1つのベトナム語読みは「漢越音 (âm Hán Việt)」と呼ばれる。ベトナム人日本語学習者の漢字学習ストラテジーを調査したタン(2003)では、ベトナム人日本語学習者が漢字学習において母語(native language: first language とほぼ同義とし、以下、L1)の漢越音や漢越語の知識を利用するというストラテジーを多く用いていることが指摘された。では、漢越語や漢越音の存在は、ベトナム人日本語学習者の漢字単語の処理にどのような影響を与えるのだろうか。

L1で漢字表記を使用する中国人日本語学習者や、L1に漢語由来の語彙を持つ韓国人日本語学習者に関しては、日本語漢字単語の処理過程においてL1の漢字や漢語の知識の影響がみられることが明らかにされている(e.g., 松見・費・蔡, 2012; 柳本, 2015)。それらの研究では、日本語漢字単語の処理に、L1との使用漢字の異同や漢字の字体の異同が影響する他、L1との音韻類似性の影響がみられることが示された。すなわち、2言語間における単語の使用漢字や音韻の対応関係は、日本語漢字単語の処理を検討する上で重要な要因だといえる。

ベトナム語と日本語(以下、越日)の語彙の関係性については、松田・タン・ゴ・金村・中平・三上(2008)が漢字2字単語における使用漢字の一致状況に着目して比較対照を行った。その結果、(a)「会談—hội đàm(漢字で表記すると『会談』となる)」

のように越日2言語間で元の使用漢字が完全に一致する語(以下、同形語とする)があること、(b)「診察—chẩn đoán(漢字表記は『診断』)」、「学校—trường học(漢字表記は『場学』)」のように越日2言語間で元の使用漢字が一部のみ一致する語があること、また、(c)「貯金—tiết kiệm(漢字表記は『節儉』)」や「大人—người lớn(対応する漢字なし)」のように越日2言語間で元の使用漢字が完全に異なる語(以下、異形語とする)があること、が示された。なお、(c)の異形語には、「貯金—tiết kiệm(節儉)」のようにベトナム語で漢語由来の単語を用いるものの越日2言語間で使用漢字が全く異なるものと、「大人—người lớn(対応する漢字なし)」のようにベトナム語で漢語由来ではないベトナム語固有の単語を用いるものがある。

中国人日本語学習者や韓国人日本語学習者を対象とした研究結果をふまえると、松田他(2008)で示されたような越日2言語間における単語の使用漢字の異同は、ベトナム人日本語学習者の漢字単語処理に影響を及ぼす可能性があると考えられる。

越日2言語間の単語の音韻類似性については、同形語に「意見—ý kiến」のように一見、音韻が似ていると思われるものと「交通—giao thông」のように似ていないと思われるものがある。また、異形語についても、日本語単語の漢字をそのまま漢越音で読んだ場合に日本語単語と音韻が類似しているものと類似していないものがある。例えば、「天気」という単語は、ベトナム語における翻訳同義語が「thời tiết(漢字表記は『時節』)」であり異形語だが、「天気」の漢字をそのまま漢越音で読むと「thiên khí」となり、音韻の類似性が高いと考えられる。一方で、異形語の「荷物」の漢字を漢越音で読むと「hà vật」となり、音韻類似性は低いといえるだろう。このような音韻類似性の高低は、越日2言語間の単語の使用漢字の異同と並んで、ベトナム人日本語学

習者の日本語漢字単語の処理に影響を及ぼす可能性が考えられる。

中国語と韓国語に関しては、それぞれの言語と日本語単語との音韻類似性に関する調査がなされている(当銘・費・松見, 2012; 松島, 2015)。それらの調査では、日本語の漢字知識の介入を避けるために日本語学習経験のない中国語母語話者または韓国語母語話者を対象として、漢字2字単語の音韻とそれに対応する母語の音韻の類似性を7段階で評定することが求められた。その結果、それぞれの言語と日本語単語との音韻類似性が数値で示された。そして、それらの結果は、中国人及び韓国人日本語学習者の漢字単語処理を検討する実験研究において、単語材料の音韻類似性を操作するための基礎資料として用いられている。ベトナム人日本語学習者の漢字単語処理に関する実験研究に先立ち、越日2言語間の音韻類似性についても同様の調査が必要であろう。

そこで、当銘他(2012)と松島(2015)の方法に準じて、越日2言語間の音韻類似性の評定値を得ることを目的とした調査を行うこととした。具体的には、日本語学習経験のないベトナム語母語話者を対象に、日本語単語の音声聴覚呈示し、それに対応するベトナム語の音声との類似性を7段階で評定することを求める。その後、調査結果の信頼性を検証するために、当銘他(2012)に倣い、調査で得られた評定値に基づいて音韻類似性を操作し、ベトナム人日本語学習者を対象とした日本語漢字単語の学習実験を行う。

音韻類似性調査

1. 目的

漢字2字単語における日本語音とそれに対応する漢越音の音韻類似性について7段階評定値を得ることであった。

2. 方法

(1) 調査参加者

ベトナム語母語話者25名であった(女性16名、男性9名)。全員がベトナムの高校を卒業したばかりで、日本語の学習経験はなく、来日経験もなかった。平均年齢は17.8歳($SD = 0.37$)であった。

(2) 材料

材料は国際交流基金(2002)の旧日本語能力試験

2, 3, 4級単語リストにある漢字2字単語から、使用漢字の難易度と越日2言語間における漢字単語の対照結果(松田他, 2008)を考慮して選定された。使用漢字の難易度は、単語の前漢字と後漢字がともに、初級から初中級にかけて導入される500字程度に収まるかどうかで判断された。具体的には、初級から初中級にかけての500字を抜けている日本語学習者向け漢字教科書『Basic Kanji Book』vol.1・2(凡人社)と『ストーリーで覚える漢字』I・II(くろしお出版)に共通で提出されていることを条件とし、前漢字と後漢字がともにこの条件にあてはまる単語のみが抽出された。さらにその中から、松田他(2008)における日本語漢字単語と漢越語の対照結果をもとに、元の使用漢字が完全に一致する「同形語」と、元の使用漢字が全く一致しない「異形語」が抽出された。「異形語」には、前述のようにベトナム語でも漢語由来の単語を用いるものの使用漢字が全く異なるものと、ベトナム語固有の単語を用いるものが含まれていた。また、越日2言語間で元の使用漢字が一部のみ一致する語は材料リストから削除された。以上のように使用漢字の難易度と越日2言語間の使用漢字の異同により抽出された漢字単語の中から、同形語110語と異形語110語の計220の日本語単語が調査材料として選定された。

A4縦型で作成された調査用紙には、始めに同形語のベトナム語表記が1ページに2段組で各段20語ずつランダムな順で配置された。続いて異形語の漢越音読み(ベトナム語としては非単語)が同様に配置された。各単語の右側には1~7(1:全然似ていない~7:非常に似ている)の7段階の評定尺度が付けられた。そのようにして調査用紙が作成され、参加同意書を表紙とし、教示文や練習問題を含めて全9ページの冊子となった。参加同意書や教示文、練習問題の指示文などには全てベトナム語母語話者2名によるベトナム語翻訳が用いられた。

聴覚呈示用刺激は、東京方言話者(女性)が材料単語を読み上げたものを録音し、単語の配置順に沿って編集したものが使用された。

(3) 手続き

調査は集団形式で実施された。まず調査参加者に回答冊子が配布されてから、ベトナム語話者が表紙の参加同意書をベトナム語で読み上げ、参加者がその内容に同意する場合にのみ署名を求めた。2ページ目にはベトナム語で教示文が記されており、それもベトナム語話者によって読みあげられた。教示文

では、回答冊子に記されているベトナム語単語の順に、対応する日本語単語の音声で聴覚呈示されることが説明され、聞こえてきた音声と回答冊子に記されたベトナム語表記の音声がどの程度似ているかを1（全然似ていない）～7（非常に似ている）の7段階で評定するように求められた。教示内容を確認後、練習として10組の同形語の評定を行った。その後、同形語の本試行に移った。同形語の評定が全て終わった後、5分の休憩を挟んで、異形語の評定の練習を10試行行い、異形語の本試行に移った。同形語においても異形語においても単語の聴覚呈示の間隔は4秒であった。

3. 結果

調査材料とした全ての漢字単語について、平均評定値と標準偏差を後述の資料に示す。この資料では、同形語と異形語それぞれについて、平均評定値（音韻類似性）の低いものから高いものへと順に配列した。なお、同形語における音韻類似性の平均評定値は、2.25 ($SD = 1.30$)、異形語における音韻類似性の平均評定値は、2.35 ($SD = 1.24$) であった。

検証実験

1. 目的

目的は、先の調査で得られた音韻類似性の評定結果の信頼性を検証することである。そのために、先の調査結果をもとにして漢字単語における越日2言語間の音韻類似性の高低を操作し、ベトナム人日本語学習者に単語の学習課題の遂行を求めた。音韻類似性の高低によって遂行成績に差がみられた場合、先の調査の評定結果は信頼できると考えられる。

2. 方法

(1) 実験参加者

ベトナム語をL1とする日本語学習者12名（女性6名、男性6名）であった。全員が日本語能力試験N2に合格しており、日本の大学に在籍中であった。平均年齢は20.2歳 ($SD = 0.80$)、日本語学習歴は2年から3年（平均2.5年、 $SD = 6.58$ ）であり、実験実施時点で全員が1.5年以上日本に滞在していた。

(2) 実験計画

越日2言語間の音韻類似性の高低（2水準）を実験参加者内要因とする、1要因計画であった。

(3) 材料

先の調査による音韻類似性の評定結果をもとに、ベトナム語の漢越音との音韻類似性が高いと評定された単語群から16個（平均評定値3.5以上）と、音韻類似性が低いと評定された単語群（平均評定値1.5以下）から16個の日本語漢字単語が選定された。各条件には同形語8個と異形語8語が含まれていた。2条件の単語の使用頻度について、松下（2010）に基づき平均頻度を算出して分散分析を行った結果、条件間で有意な差は生じなかった ($F(1, 15) = 0.05$, $p = .820$, $\eta^2 = .002$)。また、画数について、前漢字の画数と後漢字の画数を合計して各条件の単語における平均画数を算出し、分散分析を行ったところ、条件間で有意な差は生じなかった ($F(1, 15) = 1.52$, $p = .237$, $\eta^2 = .047$)。以上のことから、各条件の単語群の使用頻度と画数はほぼ等質だといえる。

(4) 装置

実験ではパーソナル・コンピュータ（NEC PC-LL730TG）が用いられた。実験プログラムは、SuperLab Pro（Cedrus社製、Version 4.0）を用いて作成された。

(5) 手続き

実験は個別に行われた。コンピュータ画面中央に注視点が1000ms呈示され、500msの空白を挟んで漢字単語が4000ms呈示された。その後は500msの空白と4000msの単語呈示が繰り返された。実験参加者は、視覚呈示された漢字単語について繰り返し「つぶやき読み」を行い、覚えるように教示された。すべての単語はパーソナル・コンピュータによってランダムに呈示された。本課題が終了した後、介入課題である簡単な数字の計算問題を挟み、単語の再生テストが行われた。再生テストでは先の本課題で記憶した単語を指定の用紙に順序を問わず書き出すように指示された。その際、平仮名で書いても構わないこととした。再生テスト後、実験参加者の日本語学習歴や日本滞在歴に関する筆記回答式の調査と、未知単語の有無の確認が行われた。

3. 結果

正しく再生された場合に1点を与え（満点は各条件16点）、再生得点を算出したところ、音韻類似性が高い単語の平均再生得点は7.0点 ($SD = 1.58$)、音韻類似性が低い単語の平均再生得点は5.0点 ($SD = 1.92$) であった。結果を図1に示す。

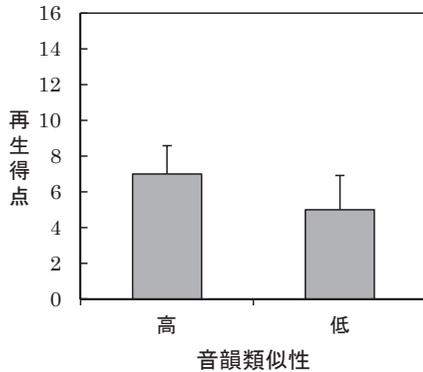


図1 各条件における単語再生成績

各条件の平均再生得点について1要因分散分析を行った結果、音韻類似性の主効果が有意であり ($F(1, 11) = 9.43, p = .011, \eta^2 = .245$)、音韻類似性が高い単語のほうが低い単語よりも、再生成績が高いことがわかった。

先の調査結果をもとにした音韻類似性の高低によって再生成績に差が生じたことから、調査で得られた音韻類似性の評定結果は信頼できるものだと考えられる。

まとめ

本稿では、日本語漢字単語における越日2言語間の音韻類似性の調査と、その調査結果に対する検証実験について述べた。日本語学習経験のないベトナム語母語話者を対象とした音韻類似性調査の結果、漢字2字単語の日本語音とそれに対応する漢越音の音韻類似性を数値で示すことができた。さらに、調査結果をもとに越日2言語間の音韻類似性の高低を操作した単語材料を用いて、ベトナム人日本語学習者を対象に単語の学習課題を課したところ、音韻類似性の高低によって再生成績に差が生じた。このことから、調査結果は信頼できるものだと考えられる。今回の調査で得られた音韻類似性の評定結果は、今後、ベトナム人日本語学習者の漢字単語の処理過程を検討する実験研究において、実験の材料選定のための基礎資料として用いることができよう。

なお、本研究の検証実験で得られた結果は、中国語と日本語の音韻類似性調査の後に中国人上級日本語学習者を対象として同様の学習実験を行った当銘他(2012)の結果と異なるものであった。当銘他(2012)では、音韻類似性の高い単語の再生得点が

音韻類似性の低い単語の再生得点よりも低かった。本研究と当銘他(2012)の結果の違いの背景には、実験参加者の日本語習熟度の違いとともに、L1で表記としての漢字を使用するか否かという違いがあると考えられる。すなわち、当銘他(2012)で対象とされた中国人上級日本語学習者においては、日本語漢字単語の形態や音韻や意味について十分に熟知している中で、音韻類似性の低い単語の、L1との差異性の高さが符号化を促進した可能性がある。一方、本研究で対象としたN2レベルのベトナム人日本語学習者は日本語漢字単語に関する習熟度がそれほど高くなく、音韻類似性の高い単語においてL1の音韻情報が日本語漢字単語の符号化を促進したと考えられる。

引用文献

- 岩月純一(2005). 「近代ベトナムにおける『漢字』の問題」村田雄二郎・C. ラマール(編)『漢字圏の近代 ことばと国家』(pp.131-147), 東京大学出版会
- 国際交流基金(2002). 『日本語能力試験 出題基準改訂版』凡人社
- タン ティ キム テュエン(2003). 「ベトナム人日本語学習者の漢字学習ストラテジー」未刊行修士論文, 東京外国語大学(Than Thi Kim Tuyen(2006). 「ベトナム人日本語学習者の漢字学習ストラテジー」『外国語大学の論集』(ベトナム)に再録)
- 当銘盛之・費 曉東・松見法男(2012). 「日本語漢字二字熟語における中国語単語との音韻類似性の調査」『広島大学日本語教育研究』22, 41-48.
- 松下達彦(2010). 『日本語を読むための語彙データベース』〈<http://www.geocities.jp/tatsum2003/>〉(2016年9月13日)
- 松島弘枝(2015). 「日本語2字漢字単語における韓国語漢字との形態・音韻類似性調査」『広島大学日本語教育研究』25, 67-73.
- 松田真希子・タン ティ キム テュエン・ゴ ミントウイ・金村久美・中平勝子・三上喜貴(2008). 「ベトナム語母語話者にとって漢越語知識は日本語学習にどの程度有利に働くか一日越漢字語の一致度に基づく分析一」『世界の日本語教育』18, 21-33.
- 松見法男・費 曉東・蔡 鳳香(2012). 「日本語漢字単語の処理過程一中国語を母語とする中級日本

語学習者を対象とした実験的検討—」畑佐一味・畑佐由紀子・百濟正和・清水崇文（編）『第二言語習得研究と言語教育』第1部 論文2（pp.43-67），くろしお出版

柳本大地（2015）. 「韓国語を母語とする上級日本語

学習者における日本語漢字単語の視覚的認知—韓日2言語間の形態異同性と音韻類似性を操作した実験的検討—」『第20回 JAISE 研究大会プログラム・要旨集』, 25-26.

資料 音韻類似性の平均評定値

同形語			
番号	単語	平均評定値	標準偏差
1	失業	1.00	0.00
2	場合	1.00	0.00
3	銀行	1.00	0.00
4	性質	1.00	0.00
5	広場	1.00	0.00
6	機会	1.00	0.00
7	教員	1.04	0.20
8	予定	1.04	0.20
9	交通	1.04	0.20
10	世界	1.04	0.20
11	食品	1.04	0.20
12	経営	1.08	0.27
13	教育	1.08	0.39
14	作品	1.08	0.39
15	要求	1.08	0.39
16	会場	1.08	0.39
17	報告	1.12	0.32
18	完成	1.12	0.32
19	集合	1.16	0.46
20	便利	1.16	0.61
21	地方	1.16	0.54
22	文学	1.16	0.46
23	実力	1.16	0.46
24	個人	1.16	0.37
25	会話	1.16	0.46
26	言語	1.20	0.49
27	学習	1.20	0.40
28	小説	1.20	0.57
29	校長	1.20	0.40
30	経済	1.24	0.51
31	特色	1.28	0.66
32	地理	1.28	0.72
33	問題	1.32	1.05
34	性格	1.32	0.97
35	全部	1.32	0.68
36	行動	1.32	0.73
37	消化	1.32	0.55
38	体育	1.32	0.73
39	首相	1.36	0.84
40	現実	1.40	0.98
41	間接	1.44	0.80
42	科学	1.44	0.70
43	運動	1.56	1.06
44	失礼	1.56	0.75
45	病院	1.60	0.85
46	特別	1.64	0.93
47	関心	1.64	0.79
48	音楽	1.68	1.29
49	時間	1.68	1.16
50	原料	1.72	1.15
51	決定	1.72	1.04
52	決心	1.72	1.04
53	直接	1.76	0.99
54	練習	1.84	1.05

番号	単語	平均評定値	標準偏差
55	効果	1.88	1.03
56	使用	1.92	0.98
57	政治	1.92	1.29
58	文化	1.92	1.02
59	時期	1.92	1.13
60	大会	1.96	1.15
61	工業	2.00	1.47
62	電話	2.04	1.04
63	集中	2.04	0.96
64	感覚	2.04	1.28
65	広告	2.04	1.24
66	心理	2.12	1.24
67	政府	2.12	0.95
68	発明	2.20	1.88
69	中心	2.24	1.39
70	記号	2.24	1.11
71	歴史	2.24	1.36
72	学者	2.28	1.31
73	動物	2.28	0.96
74	計画	2.40	1.02
75	活動	2.52	1.63
76	経験	2.52	1.30
77	発音	2.54	1.47
78	実現	2.60	1.52
79	速度	2.60	1.65
80	理由	2.68	1.76
81	大学	2.80	1.30
82	電力	2.80	1.70
83	学期	2.84	1.32
84	首都	2.88	1.69
85	安全	3.08	0.80
86	医学	3.12	1.21
87	目的	3.16	1.64
88	研究	3.16	1.43
89	農業	3.20	1.65
90	作者	3.24	1.53
91	動作	3.32	2.38
92	論文	3.36	2.13
93	空気	3.44	1.42
94	結論	3.44	1.79
95	国家	3.60	1.36
96	安心	3.68	0.88
97	代表	3.96	1.75
98	進歩	4.00	1.23
99	設計	4.16	1.51
100	出発	4.32	1.62
101	発表	4.32	1.99
102	連絡	4.44	2.00
103	日記	4.52	1.77
104	結果	4.80	1.77
105	大使	4.84	1.64
106	準備	4.96	1.56
107	感動	5.72	1.18
108	結婚	5.84	1.41
109	意見	6.80	0.40
110	注意	6.92	0.27

異形語			
番号	単語	平均評定値	標準偏差
1	今年	1.04	0.20
2	番組	1.08	0.27
3	荷物	1.12	0.43
4	不足	1.12	0.43
5	切手	1.12	0.43
6	定員	1.16	0.37
7	建物	1.16	0.46
8	水着	1.16	0.61
9	交番	1.16	0.61
10	場所	1.20	0.49
11	面接	1.20	0.69
12	具合	1.20	0.63
13	用事	1.24	0.59
14	調子	1.24	0.65
15	外出	1.24	0.65
16	座席	1.28	0.53
17	自宅	1.28	0.60
18	夕方	1.28	1.00
19	最近	1.28	0.66
20	今朝	1.28	0.66
21	以内	1.32	0.68
22	帰宅	1.32	0.55
23	高校	1.32	0.73
24	訪問	1.36	0.84
25	予習	1.36	0.62
26	書店	1.40	0.80
27	昼間	1.40	1.20
28	回答	1.40	0.75
29	写真	1.40	0.80
30	宿題	1.44	1.27
31	最初	1.44	0.70
32	空港	1.48	0.75
33	出場	1.48	1.20
34	商店	1.48	0.75
35	表面	1.52	0.85
36	地下	1.52	0.70
37	石油	1.56	0.85
38	部品	1.56	0.70
39	学部	1.56	1.13
40	合格	1.60	1.23
41	利口	1.64	0.97
42	仕事	1.64	1.09
43	上手	1.68	0.93
44	人生	1.68	0.84
45	作成	1.68	1.22
46	単語	1.68	1.22
47	世話	1.72	1.18
48	屋上	1.72	0.87
49	台所	1.72	0.87
50	先日	1.76	1.27
51	映画	1.76	1.11
52	老人	1.84	0.92
53	体温	1.88	1.11
54	予約	1.88	1.48
55	茶色	1.92	1.23

番号	単語	平均評定値	標準偏差
56	都心	1.96	0.92
57	食器	1.96	1.15
58	以下	2.00	1.13
59	住宅	2.04	1.18
60	会社	2.08	1.16
61	休業	2.12	0.99
62	学科	2.12	1.45
63	伝言	2.28	1.37
64	見学	2.29	0.98
65	無料	2.32	1.49
66	鉄道	2.32	1.16
67	発売	2.36	1.49
68	気楽	2.38	1.49
69	線路	2.40	0.94
70	通路	2.40	1.30
71	表紙	2.48	1.45
72	土地	2.48	0.81
73	水道	2.56	1.42
74	屋外	2.64	1.05
75	合計	2.64	1.23
76	意外	2.64	1.05
77	旅館	2.64	1.55
78	昼食	2.76	1.66
79	時計	2.80	1.47
80	気分	2.84	1.32
81	入社	2.84	1.32
82	理科	2.88	1.70
83	今度	2.96	1.18
84	道路	3.00	1.36
85	台風	3.04	1.25
86	和服	3.04	1.80
87	有料	3.04	1.59
88	用意	3.12	1.58
89	大切	3.16	1.69
90	注文	3.16	1.51
91	出席	3.16	1.38
92	海岸	3.44	1.47
93	売店	3.44	1.86
94	案内	3.60	1.60
95	開始	3.72	1.40
96	借金	3.92	1.62
97	人気	3.96	1.75
98	天気	4.04	1.51
99	料金	4.12	2.03
100	結局	4.24	1.61
101	人間	4.28	1.82
102	料理	4.36	1.98
103	残念	4.40	1.30
104	医者	4.40	1.41
105	主婦	5.04	1.78
106	暗記	5.16	1.93
107	中古	5.92	1.29
108	代金	6.12	1.34
109	気温	6.20	1.26
110	困難	6.64	1.20